

2026年3月31日

アウディ ジャパン ブランド ディレクターに ウルフ デイルケスマンが就任

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シェーパース）は、フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社代表取締役社長 兼 アウディ ジャパン ブランド ディレクター マティアス シェーパースが、2026年5月1日付でアウディ（中国）企業管理有限公司のセールス・マーケティング部門 エグゼクティブ バイス プレジデントに着任することを受け、現在 AUDI AG でインディペンデント インポーター ヨーロッパ リージョナル ディレクターを務めるウルフ デイルケスマン（Ulf Dierkesmann）が、同日付でアウディ ジャパン ブランド ディレクターに就任することを発表します。フォルクスワーゲン グループ ジャパン代表取締役社長の役職は、現フォルクスワーゲン ジャパン ブランド ディレクターのマーティン ザーゲが兼務します。

ウルフ デイルケスマンは、2002年に AUDI AG に入社して以来、20年以上にわたってアウディの営業およびアフターセールスの職務を歴任してきました。その担当地域は、AUDI AG の拠点であるドイツのほか、スペイン、ポルトガル、ギリシャ、アイルランド、UK、アフリカ、中東など広域にわたります。また、2013年からはドイツのセールス プロダクトエグゼクティブとして、A6/A7/A8/Q7/Audi Sport/e-tron/connect の営業を統括しました。フォルクスワーゲングループブランドである SEAT におけるヨーロッパ地域担当セールスヘッドの経験も有します。現職には 2023年9月に着任し、インディペンデント インポーター ヨーロッパ リージョナル ディレクターとして、市場開拓の戦略立案やインポーターリレーションに注力しています。

アウディ ジャパン ブランド ディレクター就任にあたり、ウルフ デイルケスマンは以下のように述べています。「日本市場というアウディにとって重要で魅力的なマーケットのビジネスをリードする、光栄な機会を得て嬉しく思います。アウディ ジャパン、ならびにパートナーであるディーラーの皆様これまでの功績を引き継ぎながら、多様なマーケットでブランド確立を果たしてきた経験を活かして、アウディの日本におけるさらなる成長を着実に進められるよう取り組んでまいります」。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社代表取締役社長に就任する、現フォルクスワーゲン ジャパン ブランド ディレクターのマーティン ザーゲは、2025年11月1日に現職に着任しました。2005年にフォルクスワーゲン本社に入社以来、ドイツ国内の販売計画、セールス&マーケティング、プロダクトマーケティングなどで経験を積み、2019年から 2022年には、中国の合併会社 FAW-Volkswagen（中国）においてマーケティング&ユーザーオペレーション担当シニア バイス プレジデントとして責務を果たしました。その後、ドイツのフォルクスワーゲン乗用車ブランドセールス責任者や、グローバル全体のフォルクスワーゲンモデル価格戦略計画責任者を歴任し、20年以上にわたってフォルクスワーゲンのビジネスに貢献してきました。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社代表取締役社長就任にあたり、マーティン ザーゲは以下のように述べています。「戦略上きわめて重要な市場である日本において、個性の異なる 4 ブランドを統括する重要な任務を受け、大変光栄に思います。ブランド間やグループファンクションのシナジーを一層高め、販売店パートナーの皆様と信頼関係を深めながら、ともに持続的な成長を目指します。フォ

ルクスワーゲン グループ ジャパンが提供する価値を通じて、日本の皆様にこれまで以上に愛される存在となり、新しい未来を共に切り拓いていけることを心より楽しみにしています」。

マティアス シェーパースは、2021年9月に、Audi Volkswagen Taiwan の代表取締役社長兼アウディ事業の責任者を経て、アウディ ジャパン株式会社代表取締役社長に就任しました。同年10月には、フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社の代表取締役社長を兼務、2022年1月にアウディ ジャパン株式会社とフォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社の合併をリードしました。以降、フォルクスワーゲン、アウディ、ベントレー、ランボルギーニの4ブランドの日本での活動を統括してきました。これ以前には、アウディ ジャパン営業本部長や販売会社の代表取締役社長の任務を歴任し、計18年以上にわたって日本のアウディチームを統率しました。現行のモデルやテクノロジーの導入にとどまらず、これからの日本のお客様に適した導入戦略の構築も牽引し、アウディ ジャパンの事業基盤を強化してきました。昨今では、アウディのプレミアム BEV マーケットでのリーディングポジション獲得をビジョンに掲げ、アウディ、ポルシェ、フォルクスワーゲンの BEV ユーザー向け急速充電ネットワーク「Premium Charging Alliance (PCA)」を設立し、国内最大級の急速充電ネットワークへの成長を導きました。また、Audi Q4 e-tron の2024年プレミアム BEV ブランド売上トップ獲得や、ヨーロッパ外初世界7か所目の Audi charging hub の設置など、BEV ユーザーの拡大と利便性向上に尽力しました。

マティアス シェーパースは以下のように述べています。「私の母国である日本において長きにわたり、アウディビジネスの推進およびフォルクスワーゲングループ全体の成長をめざした挑戦を続けてこられたのは、ひとえにビジネスパートナーの皆様、ならびにアウディチーム、フォルクスワーゲン グループ ジャパン社員全員のおかげだと厚く御礼申し上げます。このかけがえのない経験を糧に、新しい任務においても邁進してまいります」。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界100以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは13カ国22拠点に及び、8万8,000人以上の従業員がVorsprung durch Technik (技術による先進) の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026年、アウディはモータースポーツのDNAを大胆に体現すべく、ファクトリーチームとしてFormula 1に参入します

また、アウディグループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレーモーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディグループの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。
